

オーダーメイドリトラン 補足説明資料

2018.02

Ver2

このたびは、オーダーメイドリトランをご注文いただきまして、誠にありがとうございます。

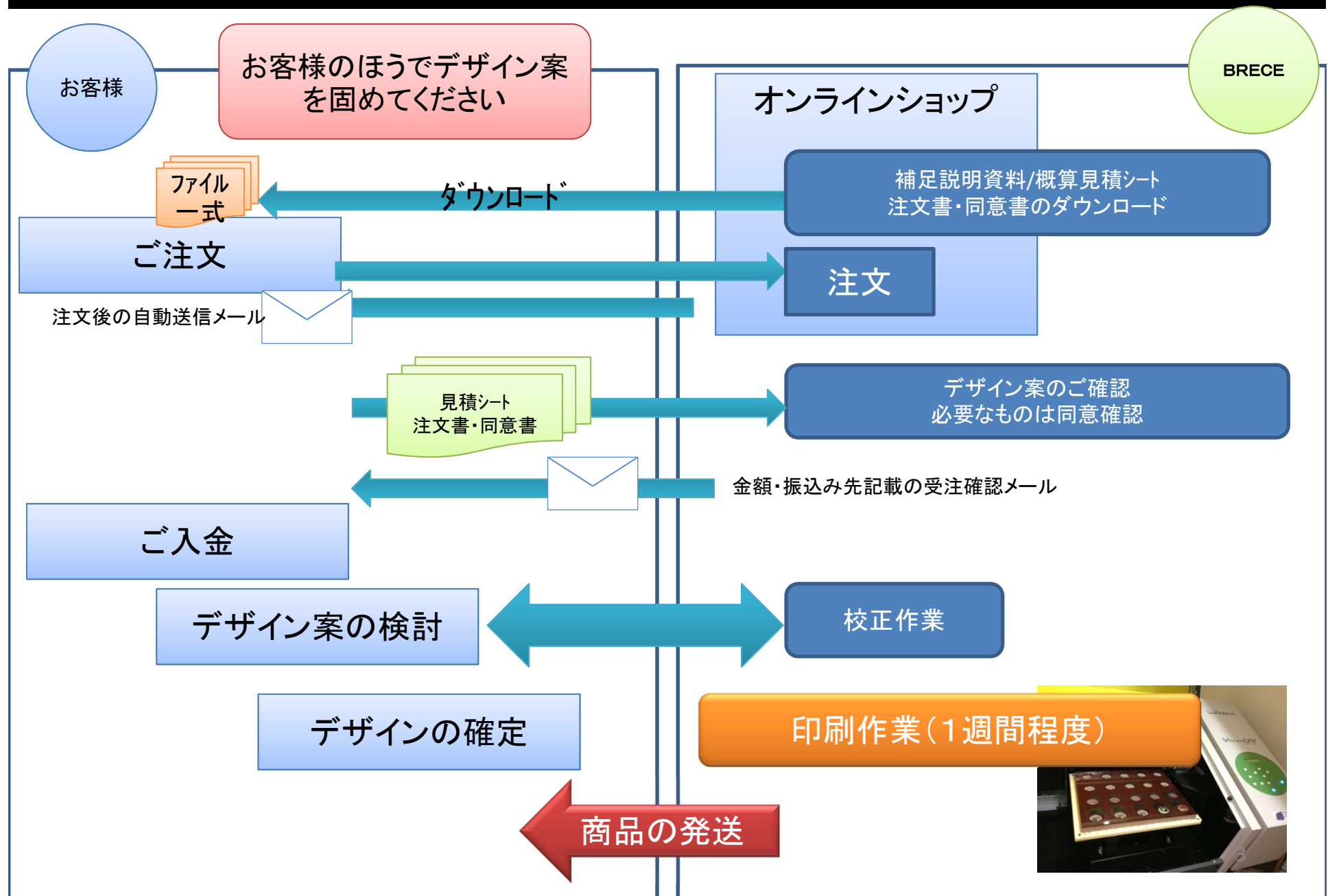
オーダーメイドリトランを作り上げていくにあたり、注意事項や用語などの説明をします。

BRECEの体制について ご協力のお願い。

BRECEは、社員二名のみで運営しており、パートもおりません。受注から製造、発送までをカバーしております。そのため、長い時間オーダーメイドリトランの受注を制限しておりましたが、多くの方より、在庫ありませんか？という問い合わせがあり、お待たせしてしまいましたが、、ということでお引き受けしていくことにしました。できるだけ手際よく作業していくために、今後資料などを整備していく予定ですので、過渡期ということでご理解、ご協力いただけますようお願いいたします。

お返事をご都合のよいときをお願いいたします。

BRECEからの返信も打ち合わせや外出（遠地出張もございます）他の作業がはいった際には開いてしまうこともございますが、必ずお返事いたしますので、お待ちいただければと思います。



(1)メールのお返事は、**過去履歴がわかるように**履歴を残してご返信いただけますようお願いいたします。前期のリトランではかなりの方にご協力をいただかず、それだけで時間を費やしてしまいました。今後は、**2回伝えてもわからないお客様には追加のご請求をさせていただく場合があります。**

(2)返信は、一番下側に返事を書くのではなく、一番上に記入していただけますようお願いいたします。

弊社ではパソコンでメールを見ますが、一番下側にお返事がありますと見落としてしまう可能性があります。

(3)お名前を記載していただけますよう重ねてお願いいたします。

間違いなく作業を進めていきたいと思っておりますのでどうぞよろしくお願いいたします。

(4)ファイルを添付する場合がありますが、お客様がスマートフォンで参照する場合、画像が上下に並んで表示されていると思います。そのまま「上」「下」などのご指示では弊社ではわかりかねますので、ファイル名、又は特徴等で具体的に指定していただければと思います。

(5)スマートフォンが普及し、メールでのやりとりも、携帯アドレスの方が多くいらっしゃいます。

デザインや説明資料は時として、ファイルサイズが大きくなりますので、

携帯電話のメール容量では不足してしまい、お送りできない場合がございますので、弊社では、そのような場合を想定して、ご注文時に、パソコンのメールアドレスもご連絡いただけるようお願いいたします。

書類の郵送対応はいたしておりませんので、なにとぞご理解のほどよろしくお願いいたします。

インジケータあり/なし の違い

(後注文後変更は可能ですが先にご確認おねがいたします)

インジケータ	純正パーツ	BRECE筐体	点灯時 (柱があるので影ができます)
あり	 <p>インジケータあり は上部に穴があります</p>	 <p>ENGINE START STOP は凹文字となります</p>	
なし		 <p>筐体全体はフラットになります。(面はカーブがついてます)</p>	 <p>5</p>

色を具体的にご説明いただくか、DICカラーチャート(無料のスマートフォンアプリもあります)からご希望の番号をいただけますようお願いいたします。

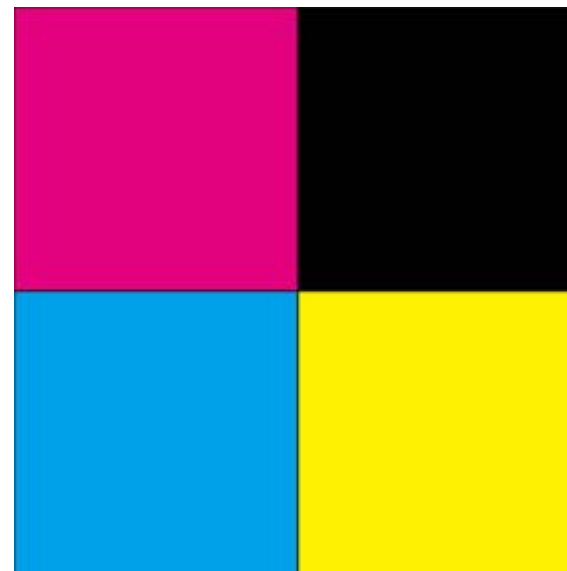
色合いの見え方について

デザイン画像は、ご覧になるモニターの輝度(明るさ)を最大にしてご覧いただけますようお願いいたします。

モニターの種類によっては、バックライトのLEDの色味により、変化します。

お送りした画像が赤色(原色)のはずがお客様の見え方により、他の色合いになったりもします。
複数のモニターでのご確認がよいかと思います。

右の図が「マゼンダ(ピンク)、黒、シアン、イエロー」と、印刷で使うインクの色となります。



以前作成したお客様の写真データがSNS等に多数掲載されております。
その画像を見て、同じように見せたいというご希望がありますが、以下注意点です。

- (1) カメラの画像はハレーションを起こしている場合があります。
- (2) カメラの仕様はメーカーにより異なり、若干青系になっているメーカーもあります。
そのため、白LEDのはずが青に光っているような写真になっている方もおります。
- (3) リトランには、発光機能はありません。
スタートボタン筐体に内蔵されている車体側のLEDの色に依存しますので、車体側のLED発光色と、カラーデータを重ねた場合については、弊社では考慮できません。

始動装置の表記

保安基準に定められている事項に、「始動装置の表記」というのがあります。

始動装置というのは、「その装置を操作すると、エンジンが始動する」という意味です。
現在、以下の表記が確認されています。

- (1) ENGINE START STOP
- (2) ENGINE START
- (3) POWER ON OFF (ハイブリッド車)
- (4) POWER ON
- (5) いわゆるリンゴのマーク

始動装置がない場合は？

始動装置の表記がない場合、以下の懸念事項があります。

- (1) ディーラに点検・整備、最悪は入庫が拒否される可能性があります。
- (2) 道路走行時に、整備不良となる可能性があります。

リトランでの対応

インジケータありのほうは、凹文字にて筐体に始動装置の表記があります。
インジケータなしのほうは、始動装置であることをデザインに含める必要があります。

リトランの筐体は、純正パーツと同様裏側に柱があります。
全体というよりは、柱のところでいったん光が遮られますので、中央部に夜間光らせたいマーク等を配置するとよいと思います。
周辺は透過効果は低くなりますので、デザイン作成上ご注意ください。

インジケータありの場合



インジケータなしの場合



LEDの色合は、車種ごとに異なります。(右側はトヨタハチロク)

お見積シートの各項目についてご説明しますので、ご希望の場合はエクセルに該当箇所の選択を○にしてご記入ください。

エクセルシートが開けない場合

PDFもあわせて同梱しておりますので、印刷してご記入の上FAXまたはスキャンしてメールにてお送りください。

それも無理な場合は、項目をメールに列挙してください。

FAX: 045-947-2121 (番号はダブルチェックの上お願いします)

1つのリトランには、複数のデータデザインが必要になります。
そのため、データデザイン数が多くなれば、その分デザイン時間もかかり、印刷時間もかかります。

例) 青黒グラデーションの場合 遮光処理あり、パール塗装あり、トップはつやあり

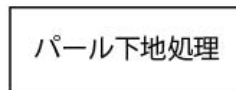
白とつやありのデータは文書では色表現ができないため、印刷機専用の特色を使っております。



遮光データ
(お客様が暗いところ
で見るデザイン)



白下地



印刷機からいったん外します



カラーデータ
(お客様が明るいところ
で見るデザイン)



パールの上から
白を追印刷



つやありデータ

入稿データについて

- (1) Adobe IllustratorにてCMYKモードで作成
- (2) 縦横30mmのアートボードに作成(トンボは不要です)
- (3) 解像度は300dpi以上
- (4) 補足説明があれば、別レイヤにて作成
- (5) 文字データはアウトライン化(必須)

完全データの構成

- ① カラーデータ(黒はできるだけ CMYK=100%にてお願いいたします。それでも印刷機の制限で焦げ茶になる場合があります)
- ② 遮光データ(背景は黒になります)は別レイヤにてお願いいたします。
白黒データになります。
- ③ 表面処理データを特殊にしたい場合は、矩形パスを作成してください。
- ④ 上記以外に弊社のほうで白データと透明インクデータは作成します。
※データのご提供はいたしませんのでご了承ください。

基本的には、お客様からCADデータをいただくことがお好みに従った製品になるのですが、難しい場合は、弊社でご用意も可能です。

- ・トレースする場合は追加料金が必要なものがございます。
（既存に弊社が持ち合わせているものでも、改めてトレースをご希望の場合は、追加となりますので、ご了承ください）
- ・既存のものでかまわない場合は、そのままご利用いただけます。
ロゴなどもございますが、弊社で作成したものとなりますので、精密さを求める場合はCADデータのご提供をお願いいたします。

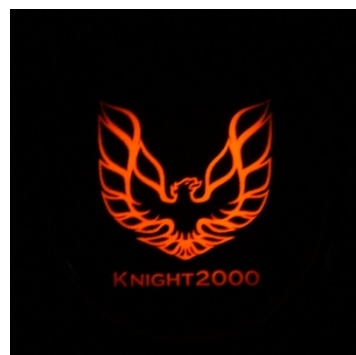
※遮光処理をご希望の場合は、CADデータが必要となります。
アウトライン作業はそのために行うものとなります。

通常リタンは、車両側のスタートボタンに内蔵された光により、ボタン全体が光るようになります。

全体がぼんやりと点灯してよい場合は、遮光処理はいりません。

ただし、文字や図形とその他の場所を区切ることで図形がくっきり浮かびあがるように見せる効果を「遮光処理」といいます。

火の鳥以外を遮光処理して
筐体の赤色で図形を浮かび上がらせる

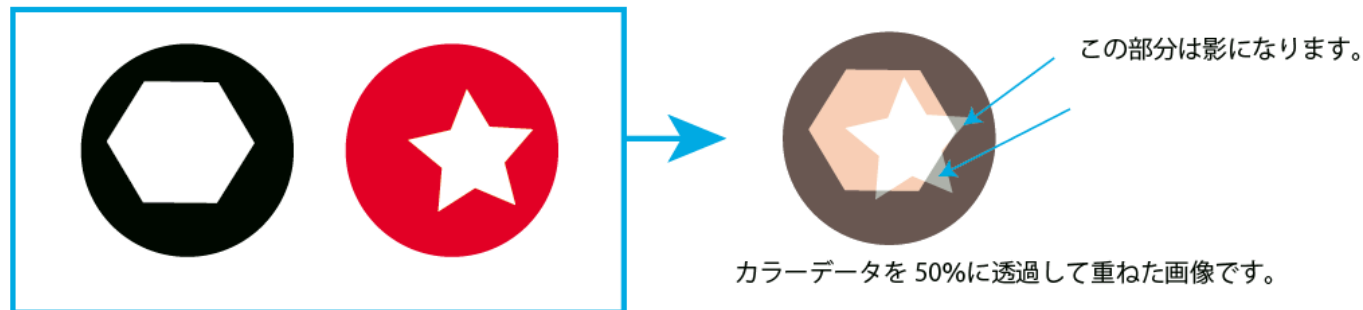


遮光処理に一工夫することで明るいときと暗いときの差をつけることができる **隠し絵**



遮光データを隠し絵のようにしたい場合の注意点

- ①黒は光をさえぎります。下地の黒い部分の上に、カラーデザインで光を透過したい場所があっても影になります。
- ②車両側のLEDの光とカラーデータの色合いにても色が本当に思った色になるかも、当社としてはわかりかねます。



印刷は金銀を表現することが難しいのですが、BRECEは、独自の手法により、キラキラ感、金属調などの印刷のみを超えた表現が可能です。



パールとメタルフレークの違い



	パール	メタルフレーク
粒の大きさ	細かい	粗め
色合い	ホワイパールを使います。ただし真っ白ではなく、若干グレーに近くなるホワイパールです	シルバーメタリックのため、若干色合いが灰色系に傾きます
用途	キラキラ感ある仕上がりにしたいとき	金属調を表現したいとき
例	カラーデザインの下地に採用することでインクにキラキラ感がでます。	金銀を発色させるには、メタルフレークをおすすめしています。

下地にメタリックやパールを施工した場合にご確認ください

- (1) メタリックやパールがそのまま表現されてよい場合は、白で印刷する必要はありません。
- (2) 白インクは隠蔽率が高いため、その箇所のキラキラ感はなくなります。
- (3) メタリックはシルバー パールは若干灰色に傾いた白色です。
周囲の色と近似になると、文字等がはっきりしないため、さらに白で印刷するということも可能です。

出来上がったデータのイメージを実際に印刷することもできます。

ただし、以下の状態での印刷となります。

- (1) 透明板にて行いますので、リトランの表面とことなりカーブ状での確認ではありません。
- (2) 塗装系の処理はいたしません。
- (3) 遮光データが表面のカラーデータと異なる場合は、一度行っておくことをお勧めいたします。
- (4) カラーデータや、遮光データの確認のため、**つやありのデータは印刷しません**

印刷機の透明インクを使い、トップコートを行います。つやあり、つやなしとできます。

つやあり、は、いわゆるグロスコートと同等な仕上がりになります。

見た目のツヤツヤ感をだしたときなどは、つやありを選択します。

つやなし、は、マットタイプの仕上がりになります。

同じUVインクですので、耐久性については差異はありません。

つやあり



つやなし



電話対応は有償となります。

電話でお話される場合、履歴が残りません。

そのため、その後にメールにてご確認させていただくなど、手間がかかります。
また、その間、本当は前にお客様がいるのに、ご注文者様を優先に対応することになってしまいます。

その不公平さから、電話は決められた日時にアップチャージ形式で行うこととしました。できるだけメールにてのご対応にしたいと思いますが、どうしても、という場合は、あらかじめ日時を設定してからのご対応となります。

対応時間 土日 午前10時から12時の間の30分以内
※事前にご予約ください。

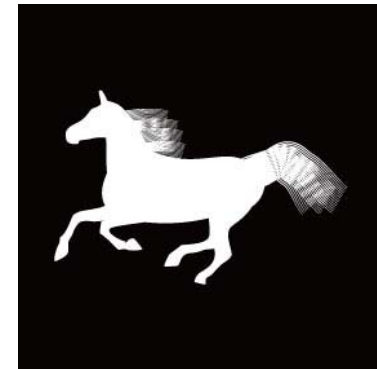
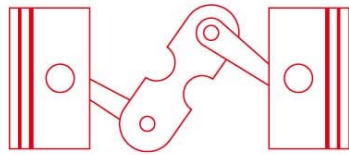
お使いいただけるイラストについて
BRECEで描いたイラストがありますのでご紹介いたします。

色の変更も承ります。



他に 弊社デモカー ナイト2000仕様トランザムの写真
うるわし☆あらみのイラスト 等もお使いいただけます。

YOKOHAMA
BRECE



YOKOHAMA

BRECE

随時情報を追加していきます。